



## 今月のプロバイダーニュース PROVIDER WAVE

PROVIDER WAVEでは、プロバイダーの新サービスや料金改訂、キャンペーンに関するニュースを紹介します。

### DTIが料金を大幅改定 月額料金値下げ、ホームページ容量拡大

DTIは6月21日より、ダイヤルアップ接続サービスの料金を改定した。基本的な料金コース「プランA」については、コース名が「Basicプラン」に変更され、月額基本料金、従量課金、課金上限がいずれも値下げとなる。また、ホームページ容量も15Mバイトに拡張される。時間限定型の「Liteプラン」については、年額から月額に変更となり、接続時間帯が1時間延長されるほか、ホームページエリアが10Mバイトに拡張となる。また、短時間接続型の「Myプラン」については、基本料金と従量課金に変更となる。

一方、年額34,000円の「プランB」は廃止となり、従来のユーザーはBasicプランに

移行されることとなった。Basicプランは最大で月額2,980円となるので若干の値上げとなるが、これについてDTIでは、IP接続サービス対応の場合にはプランBのほうが高くなってしまふことや、流れの速いインターネットに長期契約という形態がそぐわなくなってきたと判断したためである、と説明している。

[www.dti.ad.jp](http://www.dti.ad.jp)

DTI料金プランの変更点

コース名	プランA	Basicプラン
基本料金	月額1,500円(5時間まで)	月額1,380円(5時間まで)
従量課金	10円/分(上限3,500円)	8円/分(上限2,980円)
HP容量	5Mバイト	15Mバイト

コース名	プランB	廃止
基本料金	年額34,000円	(Basicプランに統合)

コース名	DTI Liteプラン	Liteプラン
基本料金	年額12,000円	月額1,000円
接続時間	6~21時	6~22時
HP容量	5Mバイト	10Mバイト

コース名	Myプラン	Myプラン
基本料金	月額980円(3時間まで)	月額500円(2時間まで)
従量課金	10円/3分	3円/分

### @niftyがADSL試験サービスを7月開始

@niftyは6月12日、ADSLによるインターネット接続の試験サービスを7月上旬より提供すると発表した。@niftyの「ADSLインターネット試験接続サービス」は、上り224kbps、下り512kbps(最大)の常時接続サービスで、料金は初期費用が28,900円、月額費用は7,000円の固定料金となる(NNTの回線使用料を含む)。ただし、@niftyの通常のアクセスポイントを利用した場合には、別途1分10円の従量課金となる。

提供エリアは、当初は東京の青山、四谷、淀橋、池袋の4局のみで、すでにADSL試験サービスを実施しているNTT東日本の茅場兜、三田、NTT西日本の大阪中央、東、大阪北、北、大阪淀川の各局については、今後順次拡大していく。申し込みはホームページからのオンライン申し込みに限られ、募集人数は当初は先着順で100人を予定している。

[www.nifty.com/connect/adsl/](http://www.nifty.com/connect/adsl/)

### So-netが夏の入会キャンペーンを実施

So-netは、新規入会者を対象としたキャンペーン「Welcome So-net島」を7月31日まで実施している。キャンペーン期間内の入会者については、オリジナルグッズのプレゼント、コンテンツ3か月無料体験などの特典がある。また、従来の会員紹介制度についても、8月31日まではキャンペーン期間とし、3人以上の新規会員を紹介した場合には1万円分、5人以上の新規会員を紹介した場合には2万円分のギフトカードがプレゼントとなる特典が追加される。

[www.so-net.ne.jp](http://www.so-net.ne.jp)













### OCNが米Verioと提携ウェブサービスを開始

NTTコミュニケーションズはホスティングサービス大手の米Verioとの提携し、6月より中小規模の事業所向けホスティングサービス「OCNメール&ウェブ」を開始した。料金はメールアカウント10個、ホームページ容量30Mバイトの「メール&ウェブ30」の場合で月額4,800円。メールアカウント50個でホームページ容量が100Mバイトの「メール&ウェブ100」の場合で月額9,800円となる。初期費用としては、契約料や基本工事料などで3,000円で、JPドメインを代行申請する場合には、手数料として6,000円と、ドメイン維持手数料が年額5,000円必要となる。

[www.ocn.ne.jp](http://www.ocn.ne.jp)

OCNのホスティングサービス

プラン名	月額料金	メール数	ディスク容量
メール&ウェブ30	4,800円	10個	30MB
メール&ウェブ100	9,800円	50個	100MB
メール&ウェブ200	25,000円	100個	200MB

<p>PROVIDER WAVE ▼</p> <h2>CYBER STATION が 3周年キャンペーンを実施</h2> <p> <a href="http://www.cyberstation.ne.jp">www.cyberstation.ne.jp</a></p> <p>鉄道情報システムが運営する「CYBER STATION」では、サービス開始3周年を記念して無料キャンペーンを実施している。対象となるのは8月31日までに入会したユーザーで、入会月を含めて2か月分の料金が無料となるほか、毎月抽選で100人にオリジナルグッズがプレゼントされる。</p>	<p>PROVIDER WAVE ▼</p> <h2>BIGLOBE がデジモン映画との連動キャンペーンを実施</h2> <p> <a href="http://digimon.biglobe.ne.jp">digimon.biglobe.ne.jp</a></p> <p>BIGLOBEでは6月20日より、東映の夏休み映画「デジモンアドベンチャー02」と連動したキャンペーンを実施する。期間は8月20日までで、映画の公開に合わせて7月8日から本格スタートとなる。キャンペーンの内容は、クイズやゲーム、予告編の映像配信のほか、プリントアウトして使えるインターネット特別割引券が提供される。</p>
<p>PROVIDER WAVE ▼</p> <h2>イー・アクセスが関西支社を設立 ADSL 試験サービスを大阪で開始</h2> <p> <a href="http://www.eaccess.net">www.eaccess.net</a></p> <p>イー・アクセスは関西支社を設立し、6月2日より淀川局と大阪中央局でADSL試験サービスを開始した。すでに試験サービスを開始している東京の2局（青山局、三田局）と同様に、9月末まではモニター期間として、サービス利用料なしで利用できる。試験サービスへの申し込みは、同社のホームページで先着順に受け付けている。</p>	<p>PROVIDER WAVE ▼</p> <h2>メディアエクスチェンジが仙台で接続サービスを開始</h2> <p> <a href="http://www.mex.ad.jp">www.mex.ad.jp</a></p> <p>メディアエクスチェンジ（MEX）は5月22日より、東北インテリジェント通信と相互接続協定を締結し、インターネット接続サービスを開始した。同社の接続拠点は、これまでの東京、名古屋、大阪、広島、福岡と合わせて6か所となる。同社では、今後とも電力系通信事業者との提携により接続サービスを進めていく予定。</p>
<p>PROVIDER WAVE ▼</p> <h2>@nifty がDDIポケットの64k接続サービスに対応</h2> <p> <a href="http://www.nifty.com">www.nifty.com</a></p> <p>@niftyは6月1日より、DDIポケットのPHSによる64kbps接続（PIAFS2.1）に対応するアクセスポイントの提供を開始した。新設されたアクセスポイントは、DDIポケット「ポケットMAL」に対応しているため、全国どこからかけても1分10円（17～3時は1分13円）でアクセスが可能となる。</p>	<p>PROVIDER WAVE ▼</p> <h2>IJ4UがcdmaOneのポケット通信サービス「PacketOne」に対応</h2> <p> <a href="http://www.ij4u.or.jp">www.ij4u.or.jp</a></p> <p>IJは6月より、個人向け接続サービス「IJ4U」において、cdmaOneのポケット通信サービス「PacketOne」への対応を開始した。PacketOneの利用については10Kバイトあたり5円の従量課金となり、通常の時間による課金は発生しない。また、サービス料金は8月末までは無料となっている。</p>
<p>PROVIDER WAVE ▼</p> <h2>DIONが常時接続サービスにライトプランを新設</h2> <p> <a href="http://www.dion.ne.jp">www.dion.ne.jp</a></p> <p>DIONは6月1日より、常時接続型サービスにIPアドレス数8個に限定した低価格の新メニューを追加した。新たに追加されたのは1.5MbpsのDIONスタンダードライト（月額231,000円）とDIONスタンダードライト2（月額251,000円）の2種類で、いずれも従来のメニューに比べて58,000円割安となる。</p>	<p>PROVIDER WAVE ▼</p> <h2>CTCNが昼夜で速度の変わる「デイ・ライト1500」を開始</h2> <p> <a href="http://www.ctc.co.jp">www.ctc.co.jp</a></p> <p>中部テレコミュニケーションは6月1日より、7～20時の速度が1.5Mbpsで、20～7時の速度が128kbpsとなる「CTCN デイ・ライト1500」を開始した。夜間には利用が少ない企業や学校法人などを対象としたサービスで、月額料金は230,000円と通常の1.5Mbpsサービスの315,000円に比べて約27パーセント割安の料金となっている。</p>
<p>PROVIDER WAVE ▼</p> <h2>ぷららが法人向けサービスに複数メールオプションを追加</h2> <p> <a href="http://biz.plala.or.jp">biz.plala.or.jp</a></p> <p>ぷらは7月より、法人向けサービス「ビジネスセット」のオプションとして「複数メールサービス」を開始する。料金は1アドレスあたり200円で、20アドレスまで拡張可能。「ビジネスセット」は年額25,200円または半年13,800円のダイヤルアップ接続サービスで、オプションで独自ドメイン名のホームページも運用できる。</p>	<p>PROVIDER WAVE ▼</p> <h2>NTTPCが広告配信システム「Bit Parade」を開始</h2> <p> <a href="http://www.bitparade.ne.jp">www.bitparade.ne.jp</a></p> <p>NTTPCコミュニケーションズは6月1日より、広告配信システム「Bit Parade」を開始した。同サービスに登録したユーザーは、アンケートなどに答えると換金可能なポイントを受け取れる。ポイントの換金は富士銀行が担当し、各金融機関に振り込まれる。ユーザー登録は無料で、同社のホームページで受け付けを行っている。</p>



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)